

ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2019年4月号 たがわ ななは 田川 七芭 書

思い出のランドセル収集



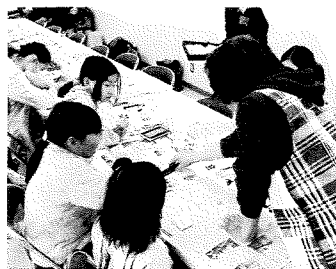
3月23日(土)につつみ住民活動センターにてランドセル収集活動が行われました。今回はランドセルの他に本・衣類・食材の収集も行い、町内外より多くの方に足を運んでいただきました。当日は物々交換も可能とし、気になる本や服を自由に持ち帰って頂きました。



今回の収集で、ランドセル14個、本2箱、衣料品22箱、食料品1箱が集まりました。集まったランドセルはボランティアの協力できれいにクリーニングし、文房具を詰めてアフガニスタンへ送られます。食料品はみんなの食堂や北信地域で必要としている方の為に利用されます。またその他の収集品も必要としている団体へ送らせて頂きます。



みんなの食堂開催！



3月25日(月)に町文化センターにて『みんなの食堂』が開催されました。第2回目となる今回は、みんなで消しゴムはんこ作りをしました。参加した子ども達は見本を見ながら必死にはんこを作っていました。

お昼のカレーは、地元のりんごをたくさん使って甘口に仕上げてもらい、みんなでいただきますをして食べました。みんなで食べるカレーはとてもおいしかったです。片付けも参加者全員で



行い、一体感がありました。

子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に集まっておいしくお昼を食べる『みんなの食堂』を今後も開催していきますので、多くの方のご参加・ご協力をお待ちしています。

この人に注目

たがわ ななは
田川 七芭 さん

今回題字を書いて下さったのは、南小学校3年生の田川七芭(ななは)さんです。ランドセル収集の日にたくさん本の寄付をしてくれました。

つつみ住民活動センターに立ち寄る機会があまりないけれど、この機会に来て良かった。私の本が誰か他の人の手に渡り、大切に読んでもらえたら嬉しいと話してくれました。一生懸命に塾に通い、友だちと遊ぶのが大好きな田川さんです。いつでも社協に遊びに来て下さいね。

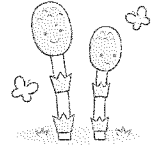




平成31年度 事業計画

【 視 点 】

「一人を支え、地域を支え、つくり出そう安心な町」



いよいよ新年度が始まりました。社協の事業内容をご理解いただき、活動の輪を広げましょう。

社会福祉協議会は、社会福祉法で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体（福祉サービスなどを利用する住民を支援する団体）」と規定されており、「住民の参加を基本とし、福祉関係者をはじめ幅広い分野の関係者・団体と共に地域福祉（保健福祉）の推進のため、計画的・協働的（共働的）に諸問題の解決に取り組み、住民が安心して暮らせる地域づくりを進める社会福祉法人（非営利団体）」です。

「地域福祉の推進」を再確認し、「誰もが住みなれた場所で、その人らしく暮らせる地域づくり」のため、計画的に事業を実施・展開していきます。

人材育成事業

*住民主体による福祉活動を推進し、創造性豊かな住民活動（ボランティア活動）の中心となる人材の育成や福祉・生涯学習を積極的・計画的に推進する。更に、つつみ住民活動センターを拠点と位置づけ、住民や活動等をつなぐ「つながりの要（拠点）」として推進する。

- ①ボランティア育成・支援事業（ボランティアコーディネート）
 - ・ボランティア講座（講習会・セミナー）の開催
 - ・ボランティア交流会の開催
 - ・ボランティア研修会・視察の実施
 - ・山ノ内町住民活動センター運営委員会（団体・個人）支援
- ②福祉学習事業
 - ・福祉協力校（3小学校・中学校）への協力・支援（福祉学習の推進）
 - ・学生や一般町民を対象としたボランティア体験事業

地域福祉啓発事業

*山ノ内町住民をはじめ、関係団体・機関に広く福祉情報を広め、地域福祉の推進に対する意識を高める。

- ①ふれあい広場の開催（企画・実行支援）
- ②社会福祉大会の開催
- ③地域福祉活動計画の作成（地域に出向き調査等）に向けた取り組み
- ④社協広報誌「ちからこぶ」の発行（ボランティア情報誌の別冊発行）
- ⑤社協ホームページの充実（<http://www.honobono-shakyo.or.jp>）
- ⑥地域の縁側事業の研究
- ⑦地域の食堂事業の研究

サービス提供業務

*住民一人ひとりが安心して、満足のいく生活ができるように、質の高い各種サービスの提供をします。

- ①居宅介護支援事業所の運営（介護保険法）
- ②通所介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
- ③訪問介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
- ④福祉用具貸与事業所の運営（介護保険法）
- ⑤就労継続支援（B型）事業所の運営（障害者総合支援法）
- ⑥障害者相談支援事業所「みのり」の運営（障害者総合支援法）
- ⑦地域支援事業の通所型サービスA事業所 和（なごみ）の運営
訪問型サービスA事業所の運営
- ⑧地域活動支援センター（豆の家）の受託
- ⑨新規事業展開の検討・実施
 - ・県次世代ヘルスケア産業協議会による、おもてなしの宿事業（訪問介護事業）の検討・実施
 - ・生活支援コーディネーターの研究

住民活動支援事業

*山ノ内町で暮らす住民の日常的生活を支援し、組織結成及び活動支援、ネットワークづくりを推進します。

- ①支援事業
 - ・配食サービス（交流会食会の実施：9月頃予定）
 - ・脳元気教室
 - ・地域福祉活動推進団体支援（いきいきサロン支援）
 - ・福祉団体支援
 - ・重度障がい者外出支援（個別外出支援）
 - ・高齢者いきがい活動（手芸教室）
 - ・障がい者支援（障がい者スポーツレクの開催等）
 - ・障がい者（児）社会参加支援（余暇活動「つばさの会」）
 - ・一人親支援
 - ・一人暮らし高齢者支援（一人暮らし高齢者おたっしや会）
 - ・一人暮らし高齢者安否確認（訪問見守り事業の充実）
 - ・介護者支援（介護者リフレッシュ教室・介護者リフレッシュ旅行）
 - ・歳末助け合い運動（施設慰問・おせち料理購入補助）
 - ・災害等支援活動（災害時住民支え合いマップ）
 - ・買い物弱者支援（わくわく商店街）
 - ・福祉車両貸出（車イス用リフト付き自動車）
 - ②権利擁護事業・金銭貸付事業
 - ・金銭管理・財産保全サービス
 - ・日常生活自立支援事業（準基幹的）
 - ・くらしの資金・高額医療費貸付事業（独自事業）
 - ・生活福祉資金貸付事業 ・関係事業の相談・支援
 - ・生活困窮者自立支援法に伴う「まいさぼ飯山」との連携
 - ・成年後見制度に伴う「圏域内権利擁護センター」との連携
 - ③結婚相談所事業
 - ・結婚相談所の開設（毎週火曜日）
 - ・ふれあい交流会の開催（特に友好姉妹都市への女性参加者の広報、ホームページの活用）
 - ・二市二郡連絡会議として広域イベント（ii出会い in 北信州）
 - ・男性登録者への啓発学習会の強化
 - ・県マッチングシステムの導入
- ## 地域福祉関係事務
- *福祉の向上につながる各種関係業務について行政と連携しながら、広く住民の理解をいただき積極的に推進します。
- ①日赤長野県支部山ノ内町分区事務
 - ・赤十字募金の実施 ・義援金等の受付
 - ・災害被災者支援（物品・見舞金）
 - ・赤十字講習会の開催 ・赤十字奉仕団事務
 - ②長野県共同募金会山ノ内支会事務
 - ・赤い羽根共同募金の実施
 - ・災害被災者支援（見舞金）

法人運営

《平成31年度会計予算概要》

*推進する事業が適切に運営され、広く住民の理解がいただけるように、安定経営の維持、確立をめざします。

【支出】 (単位：千円)

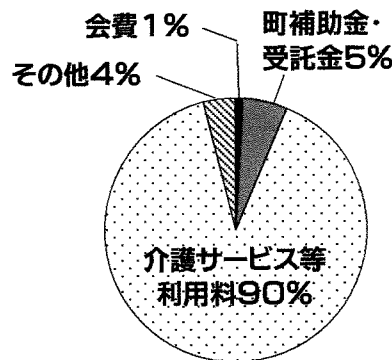
【収入】 (単位：千円)

地域福祉	地域福祉事業	37,766
	共同募金配分金事業	1,564
在宅福祉	介護保険	365,917
	ヘルパー	54,985
	デイサービス	162,272
	つつみデイサービス	77,979
	ケアマネージャー	55,104
	福祉用具	15,577
	障がい者自立支援	60,581
	ヘルパー	10,591
	デイサービス	2,644
	就労継続支援事業所	40,309
	障がい者相談支援事業所	7,037
	通所型サービスA 和 (なごみ)	15,457
	豆の家	7,887
	法人運営	46,504
合計	535,676	

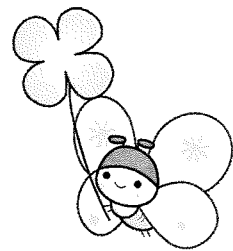
会費	3,940
町補助金・受託金	24,680
介護サービス等利用料	400,395
寄付金	1,000
共同募金配分金	1,357
くらしの資金償還金	2,000
事業参加費	816
その他	17,320
前年度繰越金	84,168
合計	535,676

- ①理事会の充実・強化
- ②役職員の研修・学習会の開催
- ③社協会費の加入促進
- ④経営診断事業の実施
加えて県内5社協経営研修会の充実
- ⑤個人情報保護に関すること
- ⑥社協職員の福利厚生充実

法人運営9% 地域福祉事業7%



※介護サービス等に関わる経費が多く占めておりますが、健全で無駄のない事業展開を実施し、地域社会福祉事業の充実を図れるよう努力します。



News

【お問い合わせ】社協事務局 電話:33-1105 有線:2038
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280

ふれあい広場 ステージ発表 募集!

今年のふれあい広場は**6月2日(日)**です。
歌・演奏・ダンスなど、ジャンルは問いません。
個人での参加も大歓迎です。多くの応募をお待ちしています!

時間：10時00分～13時30分の間で、15分程度
会場：町地域福祉センター特設ステージ
締切：4月26日(金)まで
問合せ：町社会福祉協議会

※応募多数の場合には先着優先とさせていただきます。



◆日赤活動資金へご協力をお願い◆

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく日赤活動資金に支えられています。
今年も4月中旬から全戸配布により実施させていただきますので、よろしく願います。



「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いで、ハートランドの森からやってきたハートラちゃん。

◆日赤山ノ内町分区からお知らせ◆

北海道胆振東部地震災害義援金を平成31年9月30日まで、東日本大震災義援金・熊本地震災害義援金を平成32年3月31日まで募集を行いますので、ご支援くださいますようお願いいたします。

受付窓口：山ノ内町社会福祉協議会
月～金（祝祭日を除く）
午前9時から午後5時まで

～社協の予定～

4月	11	木	ほのぼのランチ
	12	金	脳元気教室
	13	土	結婚相談所 (9:00~12:00) 宇木いきいきサロン
	14	日	
	15	月	たっしやでくらそう会
	16	火	結婚相談所 脳元気教室 手芸教室(福祉センター) 滝わしサロン
	17	水	
	18	木	ほのぼのランチ ひだまり亭サロン
	19	金	ほのぼのグループ総会 (町内食事処) 脳元気教室
	20	土	
	21	日	ぬくもりの会
	22	月	湯けむりの会
23	火	結婚相談所 脳元気教室	
24	水	わくわく商店街	
25	木	ほのぼのランチ 星川お元気会	
26	金	脳元気教室 鏡堂お茶のみサロン	
27	土	上佐野お茶のみサロン	
28	日	町遣族会(縣護国神社例大祭)	
29	月	【昭和の日】	
5月	30	火	【退位の日】
	1	水	【即位の日】
	2	木	【国民の休日】 ※ほのぼのランチ休業
	3	金	【憲法記念日】
	4	土	【みどりの日】
	5	日	【こどもの日】
	6	月	【振替休日】
	7	火	結婚相談所 (14:00~20:00) 脳元気教室
	8	水	わくわく商店街
	9	木	ほのぼのランチ

デイサービス等
祝日営業

★ご寄付をいただきました★
みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

匿名様 50,000円


お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積み立てし、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

ワンポイント介護③⑥
～服薬のタイミングと介助～

服薬のタイミング (医師、薬剤師の指示に従って下さい)	
食前	食事の60~30分前に飲む。食べ物や胃酸の影響を受けたくない薬や、食事により起きる身体の変化に作用する薬(血糖値を下げる、吐き気を抑える)など。
食後	食事後、約30分以内に飲む。空腹で飲むと作用で胃が荒れやすい薬。
食間	食事から2時間ほど後の空腹時に飲む。空腹時の胃の粘膜を保護する薬や、空腹のときに飲むと吸収が良い薬。

- 介助の注意点 ●
- ①誤嚥させない工夫を
口の中が乾いているようなら、水や濡らしたガーゼで湿らせてから服薬しましょう。あごが上がった状態では誤嚥しやすくなるので、少し下を向いて飲み込むと食道を通りやすくなります。飲み込むことが難しい方には、ゼリーで包むことで飲みやすくなる商品も出ています。

②麻痺がある場合
麻痺がない方向から薬を入れたり、口の中に薬が残っていないか確認するなど注意が必要です。



編 集 後 記

春の足音を感じる時期になりました。まだ日中の暖かさと夜の肌寒さに少し戸惑うところもありますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。この時期は人事異動などで多忙な方も多いと思います。出会いの喜びと別れの切なさが交差する季節でもあります。

また、慣れ親しんだ「平成」が終わり、新元号が始まります。穏やかな時代となるよう期待したいです。(MT)